

記念物 史跡／県指定

しももとやまいわけいせき

下本山岩陰遺跡 [I-8]

相浦川河口近くの標高16mの砂岩露頭に位置している。昭和45年(1970)に発掘調査が行われ、縄文時代前期(約6,000年前)を中心とする多くの遺物が出土した。石鏃などの狩猟具に加え、釣針やヤスなどの骨、角製漁具が多く出土し、人々が漁労と狩猟採集の両方で生計を立てていたことが分かった。また、貝輪やヘアピンなどの骨製アクセサリー、埋葬人骨なども出土し、縄文時代前期

住 佐世保市下本山町147-4

TEL 0956-24-1111

P なし

交 市営、西肥バス 本山バス停

案 なし

休 —



の拠点的な遺跡と考えられる。

